



プラスチックはもういらない！！

キャッサバでできたレジ袋。

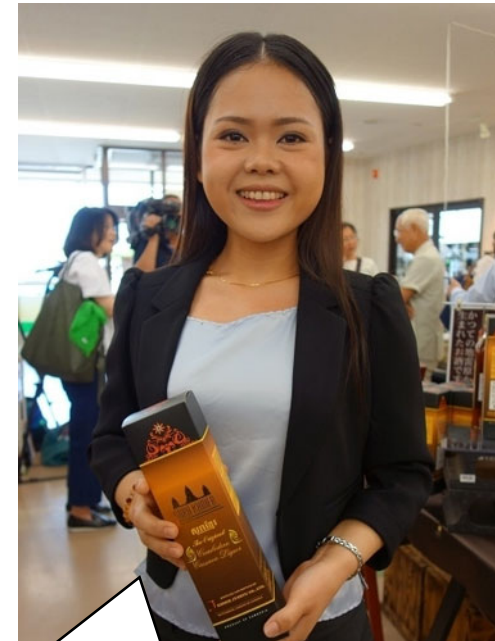
海に流出してしまっても数ヶ月で分解され、お湯に入れた場合は数分で溶けてしまう。  
レジ袋のほかにプラスチックの利用を減らすためにストローや容器も開発されている。

- 病気にかかって不作に。下の写真は黒死病。



- 干ばつ、洪水。





キャッサバをお酒  
にすることで村人  
の収益になる！

愛知県今治市  
「四村ショッパーズ」で販売。  
ネットでも販売している。

### 【キャッサバを活用した日本の支援】

カンボジア内戦期に広く埋められた地雷の除去作業が現在でも続けられている。日本の陸上自衛隊は1992年9月以降、この地雷除去作業を目指している。元自衛隊の人が代表を務めるNPOがキャッサバのお酒を発案。



キャッサバからバイオエタノール！！  
サッポロホールディングスはタイ石油会社などと共同で、イモ類の一種のキャッサバの残さ（キャッサバを加工した後に残った不要なもの）からバイオエタノールを生産する。サッポロホールディングスが技術を提供。2020年から年間6万キロリットルを生産する。食品に加工後の廃棄物を使うため食料と燃料の生産を両立できる。